教育のぼりべつ

令和二年
7月 1日
NO,26

発行；登別市教育委員会 TEL. 0143-88-1100　〒059-0014 登別市富士町７丁目 33 番地

新型コロナウイルスの大流行の中、慎重に新年度スタート！！

市内各校で始業式・入学式が開催されました。

４月７日（火）、市内小中学校で始業式が行われ、新年度がスタートしました。その日の午後に入学式を行った小学校は、幌別・登別・青葉の３小学校、中学校は、５校全てで開催されました。残りの幌別・幌別東・鷲別・若草・富岸の５小学校では、４月８日（水）に入学式が開催されました。

今回の入学式は、新型コロナウイルス感染症の予防対策を徹底するため、小中学校ともにクラス毎の実施となり、在校生や来賓参加をとりやめ、式次第を簡素化して時間短縮に努めて開催されました。また、保護者の参加については、１家庭２名の制限が設けられるなど異例の式となりました。

そのうち、富岸小学校では、新入生 60 名を迎えました。４月８日午前９時からの１年１組の式に合わせて、子供たちは真新しいランドセルを背負って保護者と一緒に体育館に登校し、十分に換気する中で入学式が始まりました。担任より新入生一人ひとりの名前が呼ばれると、起立して手を挙げ、大きな声で「はい」と元気に返事をして、これからの学校生活への期待に胸を弾ませていました。１組が終わるとすぐに教職員全員で、式場の消毒作業をして、次のクラスを迎えていました。今年度の登別市内全体の入学生は、小学校 305 名・中学校 350 名でした。



教育行政執行方針 2020（要旨）

未来を拓く人材の育成 ～地域と連携した特色ある教育～

これまで、本市においては、地域と学校が連携・協働体制を構築し、地域全体で子供たちの育成を図る「地域学校協働本部事業」に取り組んできました。今後は、学校コーディネーターの配置を段階的に進め、コミュニティ・スクールと地域学校協働活動の一体的な推進により、登別らしい特色ある教育活動を展開してまいります。

学校教育について

幼保・小・中連携

相互参観や合同研修、スタートカリキュラムの作成などの取り組みから、今年度は、推進リーダーを中心にこれまでの取り組みを効果的に反映させ、引き続き事業の推進に努めます。

小中一貫教育

小中一貫教育基本方針を踏まえ、これまでの取組の成果と課題を検証するとともに、実践交流の充実が図られるよう支援します。

キャリア教育

市内小中学校と青嶺高等学校・日本工学院との連携を図り、職場訪問や職業体験を通して、社会的・職業的自立に向けた取組を推進します.

学力の向上

登別市教育課程課題検討委員会における分析結果を活用し、個に応じた指導や授業改善など各学校における教育実践の充実が図られるように支援します。

英語教育

児童生徒の英語学習に対する関心・意欲が向上するように小学校４年生全員に英検ジュニアを実施、英検３級を受験する市立中学校生徒への検定料の補助を実施するとともに、外国語指導助手の活用や環境整備に努め、コミュニケーションの素地・基礎となる資質能力の育成を図っていきます。



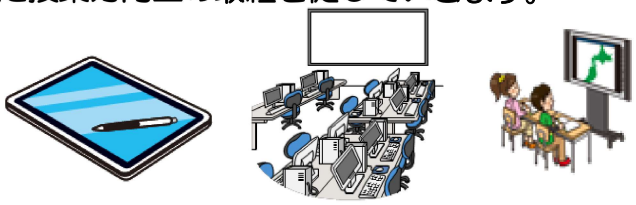
児童生徒の安全教育

地域や小中学校が合同で行う避難訓練や一日防災学校をはじめ、関係機関と連携し、交通安全指導や防犯教室、情報モラル教室、薬物乱用防止教室などの取組を支援していきます。また、学校の耐震化が本年度で完了します。



情報教育

「GIGA スクール構想」に基づき、校内通信ネットワークを整備するとともに、今年度に児童生徒一人一台の端末を整備して参ります。各学校の学習のルールの整備や授業実践事例の蓄積を進めるとともに、教職員による ICT を活用した授業力向上の取組を促していきます。



豊かな心の育成

「総合的な学習の時間や道徳科の授業」において、本市の豊かな地域資源や人材を活用した体験活動を継続し、各学校の特色ある教育活動を積極的に支援していきます。

体力の向上

体育科のさらなる授業改善やスポーツ指導員の派遣を通して、児童・生徒の体力の向上に努めます。また、生活習慣の確立のため、「ノーゲームデー」や「早寝早起き朝ごはん」の取組を啓発していきます。

学校図書館の活用

学校図書館司書や学校図書館担当者等が中心となり、小中学校が連携した取組や児童生徒が主体的に取り組む図書委員会の活動など、さらなる読書活動の充実が図られるよう促します。

教職員の資質向上

教育実践研究奨励校を指定し、各校の研究・研修活動を支援するとともに、学校力向上に関する総合実践事業の成果を活用し、小学校高学年の教科担任制の在り方を研究します。また、学校における働き方改革については、働き方改革方針に基づき、勤務時間の管理や業務の効率化、部活動の適切な取組、部活動指導員の配置を進めるなどの環境の整備に努めます。



不登校・いじめ対策

教育指導専門員やスクールカウンセラー等の配置による相談体制の充実と適応指導教室での登校支援の充実を図るなど、不登校解消といじめ根絶に努めます。

学校の適正配置

学校適正配置基本方針をもとに、保護者や地域の皆さんとの意見交換会を開催し、具体的な教育上の課題を整理していきます。（今年度は、登別中学校区において実施予定）

特別支援教育

各校の特別支援教育コーディネーターを中心に、義務教育９年間の連続性を配慮し、きめ細やかな教育相談や就学指導が行われるよう努めます。



社会教育について

市民一人ひとりが健康で安心できる生活の中で、生きがいを持って自分らしさを追い求めることができる生涯学習社会の実現に向け、各種施策の推進に努めます。

ふるさと教育

登別の歴史や文化を学ぶ機会の充実を図るとともに、アイヌの歴史や文化に触れ、理解が一層深まるよう、郷土資料館の展示リニューアルなどの活動を通してアイヌ文化に対する興味関心が高まるよう努めます。

文化・スポーツの振興

関係団体と連携し、市民の文化活動への参加や芸術を鑑賞する機会の提供、各種スポーツ教室や大会の開催などの取組を推進するとともに、今年度は、パラリンピアン等による講演会や実技講習会などを開催します。

家庭教育

家庭教育学級を通した、子育てに関する情報提供や活動支援の充実に努めるとともに、家庭や地域の協力を得て、子供たちが集団の中で基本的な生活習慣や学習習慣を身に付けるとともに、地域社会の中で健やかに成長するように「通学合宿」や「放課後子ども教室」、「家族の週間」などの事業に取り組みます。

図書館について

ボランティアとの協働による郷土資料の収集とデジタル化、郷土史関連講座の開催、アイヌに関する文献収集を進めるとともに、引き続きブックスタート等を実施し、読書や文化に親しむ環境づくりを推進していきます。

青少年の健全育成

学校・家庭・地域と連携した登下校時の見守り活動や街頭指導、巡回指導に取り組むとともに、「こども１１０番スタディちゃんの家」の取組など、多くの目で子供を見守る環境の整備に努めます。



学校給食

引き続き郷土を実感できる食材を取り入れた献立づくりや栄養教諭による食育指導を通して、食に対する関心を高めるとともに、衛生管理の徹底を図るなど、安心・安全な給食の提供に努めます。



市制施行50周年

将来にわたって輝き続けるまちの実現を目指し、登別市教育大綱を基本として、ふるさとの教育資源を積極的に活用し、豊かな個性や人間性をもつ人材の育成に全力で取り組んでいきます。

「今後に向けての取り組み」

新型コロナウイルス感染症によって様々な取り組みの変更を余儀なくされている中、今年度、学校のネットワークの環境整備や小中学生全員に一人一台の端末機の整備を早急に進めていく予定です。また、市内の社会教育施設（市民会館・図書館・総合体育館など）も新型コロナウイルス感染症の予防を徹底した上で６月１日より再開しています。併せて各行事等も今後の状況を見て進めていきます。



「学校の新しい生活様式」で、授業スタート

～　学習の不安？　生活リズム？～

４月２０日(月)より新型コロナウイルス感染拡大防止のため、５月６日(水)まで予定されていた休校措置が５月３１日(日)まで延長されました。長期間の休校に伴い、生活リズムの乱れや学習の遅れが心配される中、市内小中学校では、５月１１日から１３日までの間に学年や学級に分けて登校し、健康状態や学習の進行状況を確認するとともに、今後の家庭学習の課題を渡すために１時間程度の分散登校が実施されました。

また、５月１８日から２９日までの間は、小中学校ともに週２、３日程度の分散登校で、給食無しの午前授業が実施されました。

６月１日(月)からは、「新しい生活様式」を踏まえ、通常授業スタートとなりました。１学期の大きな学校行事である運動会、修学旅行などは、全て延期となっており、中体連などの大会も中止となり、選手達は、これまでの練習の成果を発揮できず悔しい思いをしています。

今後の教育活動は、感染リスクを低減させながら段階的な学校教育の展開に向けた取り組みを進めていくこととなりますが、遅れた学習を取り戻すため、市内小中学校の夏休みと冬休みを短縮することとしました。

夏休みは、８月８日～１６日までの９日間、冬休みは、１２月２９日～１月５日までの８日間となります。今後の状況によって変更も考えられますが、子どもたちの健康と安全を守りながら教育活動を実施して参りますので、ご理解とご協力をよろしくお願いします。



広い図書室を利用しての授業（西陵中学校）



広い多目的広場を利用（鷲別小学校）

「常に密閉・密集・密接に気をつけて」　～皆で守ろう～

～予防を徹底しましょう～



丁寧に手を洗う



うがい



マスクの着用



ソーシャルディスタンス